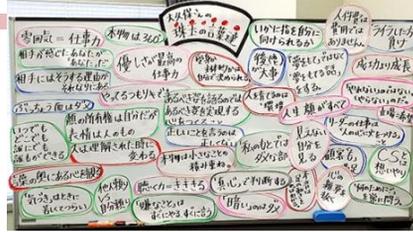


大久保寛司氏連続講座・第3回!

連続講座第3回目が7月19日に開催されました。セミナー最初の通例として前回ビデオを流しておりましたが、今回からやめました。皆さんそれぞれもう仲良しで、始まる前からお話に花が咲いているから必要ないのです。スタート前から明るい会。楽しくない訳がない。



【運営事務局】

CSアップ&集客スペシャリティ株式会社 エイム・トゥ

TEL:048-650-6960

FAX:048-645-1051

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-133-1 ワライビビル4F



講師：大久保寛司さん

「人と経営研究所」所長。人と経営のあるべき姿を探求し、企業・医療関係・自治体・教育関連などへの人材育成支援に尽力。「教えないで、気づきに導くプロ」として全国各地に熱烈なファンを持つ。

プレ講座 2016年3月15日(火) 時間 14:00~17:30

テーマ『人が輝く職場づくり』

連続講座 第1回 4月11日(月) 『スタッフが思い通りに動くには』

第2回 6月21日(火) 『チームワークの質を高めるには』

第3回 7月19日(火) 『スタッフの能力を伸ばすには』

受付中

最終回 8月30日(火) 『自分自身の能力を高めるには』

終了

第3回連続講座の中身を抜粋します。正剛さんのいきなりの登場で、まさかのアクロバティックな会になりました。何が飛び出るかわからない寛司ワールド。参加者にも万全の心の準備が必要です。寛司さん書籍「考えてみる」も引き続き持参して下さい!⇒

■スタッフ診断

月曜朝、あなたの部下に、「どう?」と聞いてみて下さい。

「元気です!」「今日から気分上々です!」「ワクワクしてます。」
即座にそんな声が聞けたなら最高。
「〇〇店の利益が心配です。」「今週売上のメドが立つか不安で。」
「なんですって?」実際、そんな声が多いのじゃないでしょうか。
「どう?」とただ聞いた時、**自分の体調や前向きな気持ち、家族の事やプライベートな相談を部下がするなら、あなたがその部下を大事にしている証拠です。**

反対に、利益や売上ばかりを不安そうに話すようなら。。。もしくは「何ですか?」と怪訝そうに聞き返されたら。。。
あなた(リーダー)はその部下を大事にできてない。
いつも相手を認めておらず、売上や利益ばかり重視し、仕事面での手不足として扱っている結果です。

「どう?」の後に隠された言葉が、「君は今日も元気?」だと部下がとっさに理解するようなコミュニケーションを今すぐ、はじめなくちゃいけません。

■部下の免疫力

「あなた(リーダー)のつまらない話は、**部下の免疫力を下げます。**」

最近体調の悪いスタッフが多い。現場が暗いと感じているなら。あなた(リーダー)の話が長くつまらないのでは? つまらない話を聞かされると免疫力が落ちる事が判明しました。免疫力が落ちるから体調不良者が出たり、元気がなくなり、現場が暗いのです。じゃあどうしたらよいか?

現場に必要なのは「笑い」です。
笑いは血糖値を下げ、免疫力をアップさせます。
具合の悪い人には薬ではなく笑いを!
そして笑いには、副作用がありません。



■苦手意識

「自分、苦手(ヘタ)だから」
って言うの、**ソレ嘘です。**

「自分は苦手で出来ない」って何でも決めつけてやらない人(すぐやめちゃう人)、よく居ます。
たいして努力してないのに、どれだけ練習しましたか?周りがドン引きする程徹底的に、結果が出るまで何度でも。
やりきったと心から思えてダメなら仕方ない。苦手なんですよ。でも、あなたのやれる事、あなたが思ってるよりも実はずっとありますよ。

■「1流」の共通点

1流の人にある「利他」

「この人は1流だ」と大久保寛司氏が思った人達が持つ共通点

- ・笑顔の時間が長い
- ・グチを吐かず悪口を言わない
- ・えらぶらない
- ・立場や年齢で態度を変えない
- ・前向き

そして何より「利他」である。

利他とは、「自己の利益よりも他者の利益を優先する」考え方。

周りの人が幸せになる事を願ってる人。

■講座から出た「目からうろこ」の言葉達

おもてなしとは
相手を慮る事。

優秀とは
優しさに秀でている事

「ない」ものを「ある」
にはできない。

どんな時も、ベースに
「信頼」がある事

制度は意味がない。どんな人がやるか。

